

## 令和4年度法人事業計画概要

社会福祉法人あすなる会

計 画 項 目		内 容
基本方針		(1) 経営基盤の安定 将来にわたって継続的かつ安定的な経営基盤を確立する (2) 福祉サービスの充実 質の高い福祉サービスを安定的に提供する (3) 地域社会との連携 地域福祉の担い手としての社会的役割を果たし、社会及び地域への貢献に寄与する (4) 質の高いサービスを提供する人材の育成と確保 安定的、継続的なサービスの提供を行うため、その基礎となる人材の確保と育成及び定着を推進する (5) 職場環境の整備 仕事に誇りを持ち、全職員がその能力を十分に発揮できる職場環境の整備、改善を行う
(1) 経営基盤の安定	①運営に対する職員の意識の向上	役職員の経営に関する意識を高める為、経営分析結果を共有する 各部署の代表者は、それぞれの経営状況を常に把握し、定期的に改善策を立てる
	②稼働率及び職員数の安定	稼働率の維持・向上を図り、安定経営を目指す 人員不足に対応する利用制限を行わないよう、業務改善等に努める
	③財政計画の策定	5年程度の中長期財政シミュレーションを作成、検証する
(2) 福祉サービスの充実	①地域や将来のニーズに合わせた施設整備・更新計画の作成	施設整備、大規模修繕等の現状把握と将来のニーズに合わせた改修計画を作成する
	②ICT・IoT技術の活用に向けた取組の検討	職員、利用者負担軽減の為、リフト等次世代介護機器を導入する
	③外部評価の受審	外部評価を活用し、サービスの向上を図る
	④利用者・家族の満足度の向上	アンケートなどを活用し、利用者満足度の向上を図る
(3) 地域社会との連携	①地域ニーズの把握と連携した活動の実施に向けた取組	地域ニーズを把握し、地域から求められる活動・事業に取り組む
	②地域の防災拠点としての積極的な広報	地域の防災拠点として、広く認知される活動を行う
(4) 質の高いサービスを提供する人材の育成と確保	①SNS等を活用した積極的な法人のPRと職員募集	SNSを活用した幅広いPR活動及び職員募集を行う
	②職員定着に向けた、人事管理制度の活用	業務の切り分けによる新たな雇用形態を検討する 人事考課制度を活用した個別のサポート体制を構築する
	③階層に応じた研修の充実	階層毎で人材育成を行う制度や仕組みを構築する
(5) 職場環境の整備	①長期的に働き続けられる職場づくりに向けて、業務の効率化を図る機器の導入	業務の効率化に向けた先進機器の検討と導入を進める 勤怠管理を自動化し、労働時間の把握と労働環境の改善を目指す
	②職員のニーズに応える労働環境の整備	職員の能力を最大限発揮できるよう、労働安全衛生を強化する
	③ワークライフバランスの推進と、職員相互の繋がりの強化	職員相互の繋がりを強くし、更なるワークライフバランスの推進に取り組む